

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第3区分
【発行日】平成17年7月21日(2005.7.21)

【公開番号】特開2002-260011(P2002-260011A)
【公開日】平成14年9月13日(2002.9.13)
【出願番号】特願2001-365119(P2001-365119)
【国際特許分類第7版】
G 0 6 T 15/50
【F I】
G 0 6 T 15/50 2 2 0

【手続補正書】
【提出日】平成16年11月29日(2004.11.29)
【手続補正1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】請求項1
【補正方法】変更
【補正の内容】

【請求項1】
曲面を有するオブジェクトの画像をレンダリングするためのシステムであって、
前記画像のレンダリングに関するM個の属性(Mは整数)を決定する決定器と、
前記画像のレンダリングに関するN個の属性(NはM以下の整数)を事前計算するプロセッサであって、該N個の属性が事前計算可能な第1のプロセッサと、
前記M個の属性を計算する第2のプロセッサとを備えることを特徴とするシステム。

【手続補正2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】請求項6
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項6】

前記第1のプロセッサは、x属性、y属性、およびz属性によって特徴付けられる1つ以上のピクセルについて、周囲ライティング成分、拡散ライティング成分、反射ライティング成分、極ベクトル、赤道ベクトル、および極交差赤道ベクトルのうち少なくとも1つを事前計算することを特徴とする請求項1に記載のシステム。

【手続補正3】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】請求項7
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項7】

前記第1のプロセッサは、1つ以上のオブジェクトについてのエッジバッファを事前計算することを特徴とする請求項1に記載のシステム。

【手続補正4】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】請求項8
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項8】

前記オブジェクトは、ライティングされた球体であることを特徴とする請求項1に記載

のシステム。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 9】

前記オブジェクトは、テクスチャのある球体であることを特徴とする請求項 8 に記載のシステム。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 10

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 10】

前記オブジェクトは、バンプマッピングされることを特徴とする請求項 1 に記載のシステム。